



群馬大学
GUNMA UNIVERSITY

ウクライナ学生・研究者の支援について

I. 支援の目的

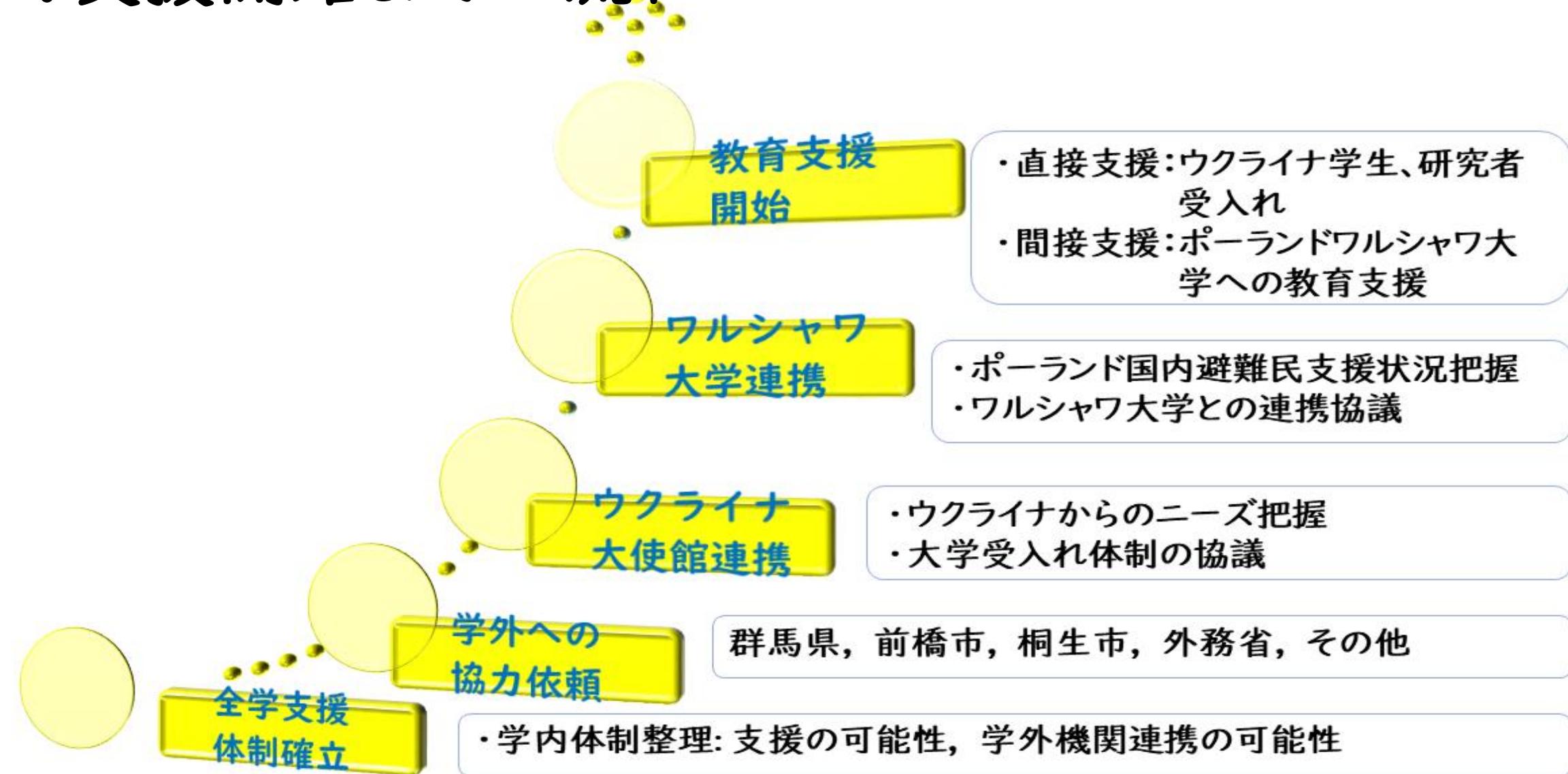


国の礎は 教育にあり。

すべては 子どもたちの未来のために。

わたしたちは ウクライナの 教育復興 文化復興 社会復興 を支援します。

2. 支援開始までの流れ



3. 群馬大学国際センターを中心とした ウクライナ支援の概要

- ① 在日ウクライナ大使館やワルシャワ大学の公的な機関との連携のなかで、ウクライナの学生・研究者を一時的に群馬大学で受入し、教育・研究の環境を提供する。
- ② 群馬大学国際センターオンライングローバルキャンパス (Smart Campus-to-Campus: SCC) により、ワルシャワ大学に避難しているウクライナの学生にオンライン専門科目を無償で提供する。
- ③ ウクライナの学生・研究者の渡日費用、宿舎提供、日本語学習支援を実施する。

人間の安全保障を前提条件とする多文化共創社会の実現
→ 群馬大学の使命

4. ウクライナ学生・研究者の受入支援の内容

① 受入の対象

ロシアによるウクライナへの武力侵攻により安全な教育・研究の場を奪われた

- 学部学生、大学院学生
- 研究者

② 受入した方へのサポート内容

群馬大学 大学間交流協定に基づく交換留学受入プログラムのスキームに乗せて

- 教育・研究活動の継続支援
- 渡日費用の支援（渡航費用、ビザ取得費用など）
- 生活支援（宿舎費用、食費など）
- カウンセリング、日本語学習支援など

5. オンライン専門科目の無償配信の内容

群馬大学国際センターオンライングローバルキャンパス

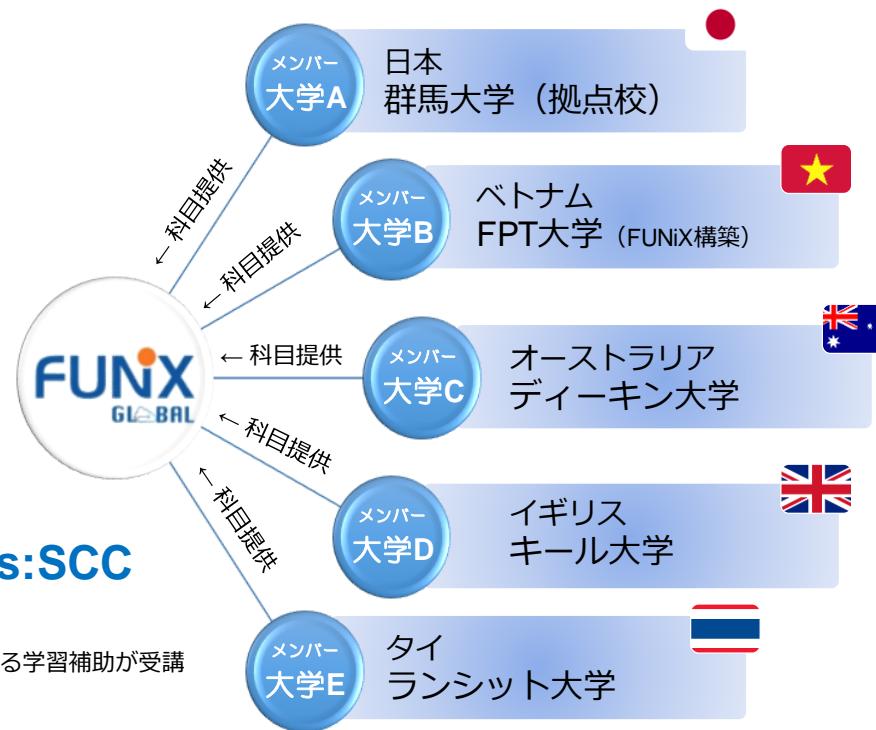
(Smart Campus-to-Campus: SCC) によるオンライン科目の無償配信

FUNiXを基盤としてメンバー大学間で
 ✓オンライン科目の共有
 ✓科目的検索、履修（単位互換）
 ✓ポートフォリオ（学習履歴）の共有
課金科目も準備
 (SCCメンバー校以外を対象)



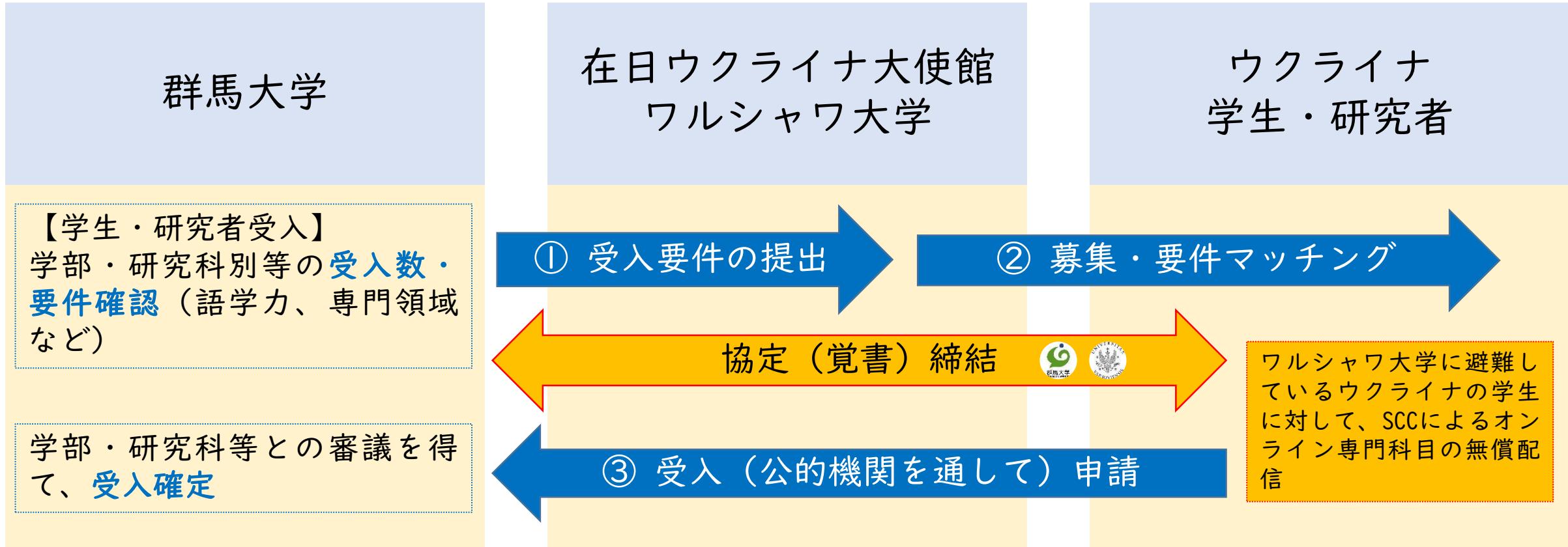
Smart Campus-to-Campus: SCC

- ▶ 情報通信分野における5コース90科目を提供
- ▶ メンター（Mentor）、ハンナ（Hannah）と呼ばれる学習補助が受講者1名に対してそれぞれ1名ずつ配置



ワルシャワ大学
 (ポーランド) に避難しているウクライナの学生に無償提供

6. ウクライナ学生・研究者特別支援のスキーム



- 受入学生は授業料免除
- 受入支援期間：2023年3月31日まで（予定）※今後の情勢により延長も検討

7. 寄付のお願い

ウクライナに平和が回復し、何の罪のない人々が傷つくことがない日が一日も早く訪れる事を願っています。

群馬大学は、国立大学として、国際社会において責任ある役割を担うべきであることを自覚し、できるだけ多くのウクライナの学生や研究者を受け入れたいと思っています。

この趣旨にご賛同いただける方は、ウクライナ学生・研究者の受け入れ支援に対する寄附をお願いします。

8. 寄附の方法

寄附の方法については、

群馬大学HP「群馬大学基金への寄附のお申込み方法」にてご案内しております。

寄附申込方法

「書面」又は「インターネット」の 2つの方法がございます。

群馬大学基金ホームページの「寄附申込方法」画面からお申込みいただけます。

群馬大学基金Webサイト

検索

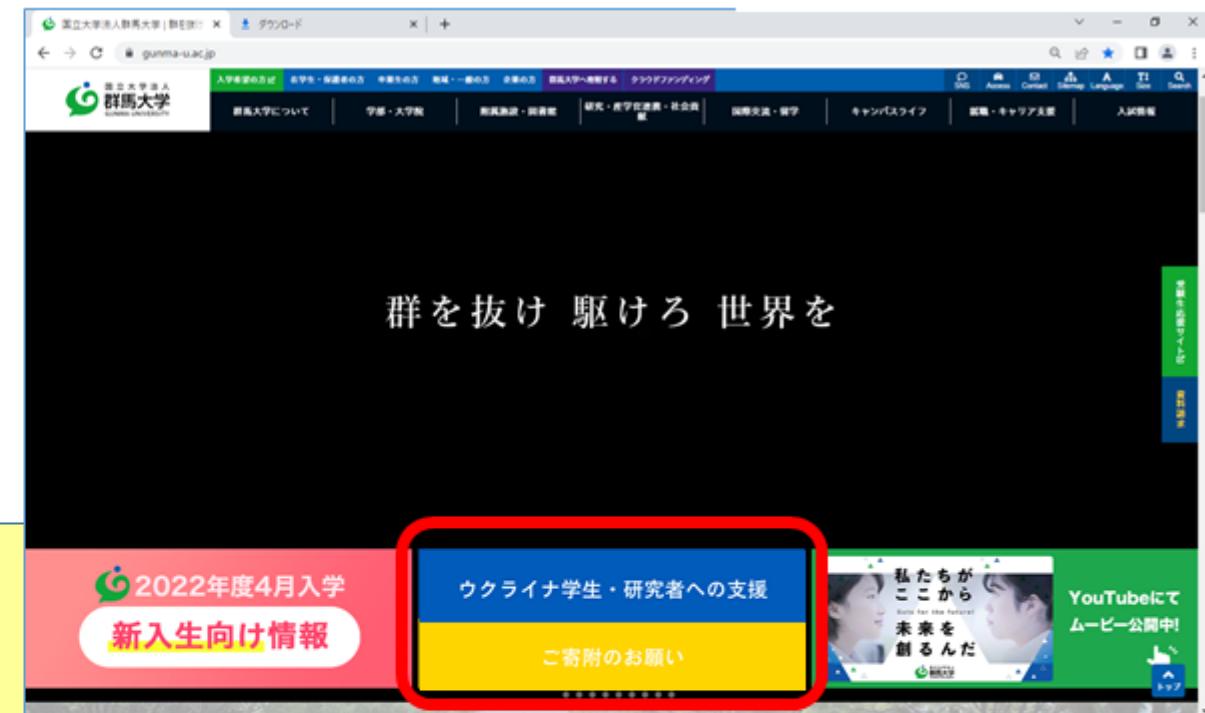
群馬大学基金

<https://kikin.gunma-u.ac.jp/html/method.html>

▶クレジットカード決済

▶コンビニ決済

▶銀行振込決済



群馬大学ホームページのバナー
「ウクライナ学生・研究者への支援」
からも寄附方法が確認出来ます。

9. お問い合わせ先

○ ウクライナ学生・研究者の支援について

群馬大学国際センター

Tel: 027-220-7625